

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

1141 Prelets
8-22-01
KPL/ML
JC978 U.S. PRO
09/852844
05/11/01

Docket No.: 44084-493

PATENT

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of :
Masato FUJII, et al. :
Serial No.: Group Art Unit:
Filed: May 11, 2001 Examiner:
For: INFORMATION PROVIDING SYSTEM, INFORMATION PROVIDING METHOD,
AND DISPLAY CONTROL METHOD

CLAIM OF PRIORITY AND
TRANSMITTAL OF CERTIFIED PRIORITY DOCUMENT

Commissioner for Patents
Washington, DC 20231

Sir:

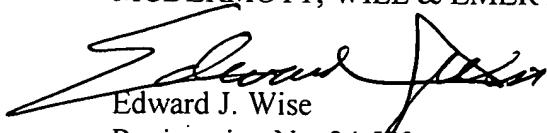
In accordance with the provisions of 35 U.S.C. 119, Applicants hereby claim the priority of:

Japanese Patent Application No. 2000-150070,
Filed May 22, 2000

cited in the Declaration of the present application. A certified copy is submitted herewith.

Respectfully submitted,

MCDERMOTT, WILL & EMERY


Edward J. Wise
Registration No. 34,523

600 13th Street, N.W.
Washington, DC 20005-3096
(202) 756-8000 EJW:ykg
Date: May 11, 2001
Facsimile: (202) 756-8087

日本国特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

44084-493
May 11, 2001
FUJII, ET AL.
McDermott, Will & Emery

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

JC978 U.S. PTO
09/052844
05/11/01

出願年月日
Date of Application:

2000年 5月22日

出願番号
Application Number:

特願2000-150070

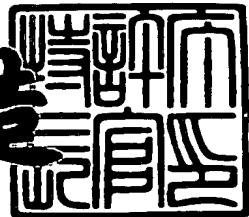
出願人
Applicant(s):

ミノルタ株式会社

2001年 3月23日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3022155

【書類名】 特許願
【整理番号】 KK09489
【提出日】 平成12年 5月22日
【あて先】 特許庁長官殿
【国際特許分類】 G06F 7/00
【発明者】
【住所又は居所】 大阪府大阪市中央区安土町二丁目3番13号 大阪国際
ビル ミノルタ株式会社内
【氏名】 藤井 将人
【発明者】
【住所又は居所】 大阪府大阪市中央区安土町二丁目3番13号 大阪国際
ビル ミノルタ株式会社内
【氏名】 長田 英喜
【発明者】
【住所又は居所】 大阪府大阪市中央区安土町二丁目3番13号 大阪国際
ビル ミノルタ株式会社内
【氏名】 山口 武久
【発明者】
【住所又は居所】 大阪府大阪市中央区安土町二丁目3番13号 大阪国際
ビル ミノルタ株式会社内
【氏名】 澤井 靖昌
【発明者】
【住所又は居所】 大阪府大阪市中央区安土町二丁目3番13号 大阪国際
ビル ミノルタ株式会社内
【氏名】 川端 明
【特許出願人】
【識別番号】 000006079
【氏名又は名称】 ミノルタ株式会社

【代理人】

【識別番号】 100089233

【弁理士】

【氏名又は名称】 吉田 茂明

【選任した代理人】

【識別番号】 100088672

【弁理士】

【氏名又は名称】 吉竹 英俊

【選任した代理人】

【識別番号】 100088845

【弁理士】

【氏名又は名称】 有田 貴弘

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 012852

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9805690

【ブルーフの要否】 要

・【書類名】 明細書

・【発明の名称】 ショップ検索システム、ショップ検索方法および表示制御方法

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ユーザーが有するユーザー端末と通信接続可能なサーバーを備えるショップ検索システムにおいて、

前記サーバーが、

各ショップの配達エリアの情報としてのエリア情報を少なくとも1組み記憶する記憶手段と、

第1ユーザー端末から、当該第1ユーザー端末の位置を特定するための位置情報を受信する位置情報受信手段と、

前記位置情報と前記エリア情報に基づいて、前記第1ユーザー端末の位置を前記配達エリアに含むショップを検索し、検索結果情報を得る検索手段と、

得られた検索結果情報を前記第1ユーザー端末に送信する送信手段と、を備えることを特徴とするショップ検索システム。

【請求項2】 請求項1に記載のショップ検索システムであって、

前記送信手段が、前記サーバーに接続されるとともに前記第1ユーザー端末と異なる前記第2ユーザー端末にも、前記検索結果情報を送信することを特徴とするショップ検索システム。

【請求項3】 請求項1または請求項2に記載のショップ検索システムであって、

前記検索結果情報が、前記第1ユーザー端末を前記配達エリアに含むショップ名のリストを含み、

前記サーバーが、さらに、

前記検索手段における検索の際の検索条件の信号を受信する検索条件受信手段と、

前記リストに含まれるショップに対して、前記検索条件に適合するもののみを選択した絞り込みリストを得る絞り込み手段と、を備え、

前記送信手段が、前記絞り込みリストをも送信するものであることを特徴とす

るショップ検索システム。

【請求項4】 請求項3に記載のショップ検索システムであって、前記検索条件が、商品の配達時間であることを特徴とするショップ検索システム。

【請求項5】 請求項1または請求項2に記載のショップ検索システムであって、

前記検索結果情報が、前記第1ユーザー端末を配達エリアに含むショップ名のリストを含み、

前記リストに含まれる前記ショップ名が、当該ショップの有するサイトにリンクされていることを特徴とするショップ検索システム。

【請求項6】 請求項2に記載のショップ検索システムであって、前記位置情報受信手段が前記第2ユーザー端末の送信する位置情報をも受信するものであり、

前記検索手段が、前記第1ユーザー端末の前記位置情報および前記第2ユーザー端末の前記位置情報を基に、前記第1ユーザー端末と前記第2ユーザー端末とがそれぞれ共通のチェーン店の異なる支店それぞれの配達エリア内に位置するような前記異なる支店を検索するものであることを特徴とするショップ検索システム。

【請求項7】 請求項5に記載のショップ検索システムであって、前記チェーン店の支店ごとの商品データを記憶する支店商品記憶手段と、前記チェーン店の前記異なる支店が共通に扱っている商品のみの商品リストを前記第1および第2ユーザー端末に送信する商品情報送信手段と、を備えることを特徴とするショップ検索システム。

【請求項8】 請求項1ないし請求項7のいずれかに記載のショップ検索システムであって、

前記位置情報が住所であることを特徴とするショップ検索システム。

【請求項9】 請求項1ないし請求項7のいずれかに記載のショップ検索システムであって、

前記位置情報が前記ユーザー端末の地球上での座標情報であることを特徴とす

るショップ検索システム。

【請求項10】 請求項1ないし請求項7のいずれかに記載のショップ検索システムであって、

前記位置情報が通信回線上での前記ユーザー端末を特定するための情報であることを特徴とするショップ検索システム。

【請求項11】 ユーザーが有するユーザー端末と通信接続可能なサーバーによってショップを検索するショップ検索方法において、

ユーザー端末の位置を特定するための位置情報をサーバーが受信する受信工程と、

前記サーバーが前記位置情報と、ショップの配達エリアの情報であるエリア情報とによって、配達エリアに前記ユーザー端末が含まれるショップを検索するショップ検索工程と、

前記検索工程で得られた検索結果を前記ユーザー端末に送信する送信工程と、を備えることを特徴とするショップ検索方法。

【請求項12】 ユーザーが有する第1ユーザー端末と通信接続可能なサーバーによって少なくとも前記第1ユーザー端末が有する表示手段における表示を制御する表示制御方法において、

前記第1ユーザー端末と異なる第2ユーザー端末からの指示情報を受信する指示受信工程と、

前記指示情報の受信に応答して、前記第1ユーザー端末から第1情報を受信する情報受信工程と、

前記第1情報を基に前記サーバーが記憶している第2情報を加工して加工情報を得る加工工程と、

得られた加工情報を少なくとも前記第1ユーザー端末に送信する送信工程と、を備えることを特徴とする表示制御方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

この発明は、ユーザーが有するユーザー端末と通信接続可能なサーバーによっ

てショップを検索するショップ検索システム、ショップ検索方法およびユーザー端末の表示制御方法に関する。

【0002】

【従来の技術】

インターネットの普及により、最近では各種ショップが、自社の扱っている商品を紹介するホームページを開設することも多くなっている。さらには、そのようなホームページにおいて商品を選択し、所定の手続を行い、電子決済で商品を購入できるオンラインショッピングも盛んになってきている。

【0003】

これにより、消費者は自宅に居ながらにしてそういったホームページにアクセスして所望の商品を気軽に購入することができるものとなっている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

ところで、このようなオンラインショッピングでは商品の配達に、宅配便や配達業者により数日から数週間と時間がかかるのが普通であるが、中には実際の店舗から所定の配達エリア内は30分以内ないしは1時間以内程度で即時配達できるショップも存在する。

【0005】

しかし、消費者は実際には、消費者の自宅に即時配達等の所定の条件の配達を行うことができるショップのホームページに選択的に移動することができなかつた。

【0006】

この発明は、従来技術における上述の問題の克服を意図しており、ユーザー端末を含む配達エリアを有するショップを容易に検索することができるショップ検索システム、ショップ検索方法および表示制御方法を提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するため、請求項1の発明は、ユーザーが有するユーザー端

・末と通信接続可能なサーバーを備えるショップ検索システムであって、前記サーバーが、各ショップの配達エリアの情報としてのエリア情報を少なくとも1組み記憶する記憶手段と、第1ユーザー端末から、当該第1ユーザー端末の位置を特定するための位置情報を受信する位置情報受信手段と、前記位置情報と前記エリア情報に基づいて、前記第1ユーザー端末の位置を前記配達エリアに含むショップを検索し、検索結果情報を得る検索手段と、得られた検索結果情報を前記第1ユーザー端末に送信する送信手段と、を備えている。

【0008】

また、請求項2の発明は、請求項1に記載のショップ検索システムであって、前記送信手段が、前記サーバーに接続されるとともに前記第1ユーザー端末と異なる前記第2ユーザー端末にも、前記検索結果情報を送信している。

【0009】

また、請求項3の発明は、請求項1または請求項2に記載のショップ検索システムであって、前記検索結果情報が、前記第1ユーザー端末を前記配達エリアに含むショップ名のリストを含み、前記サーバーが、さらに、前記検索手段における検索の際の検索条件の信号を受信する検索条件受信手段と、前記リストに含まれるショップに対して、前記検索条件に適合するもののみを選択した絞り込みリストを得る絞り込み手段と、を備え、前記送信手段が、前記絞り込みリストをも送信するものである。

【0010】

また、請求項4の発明は、請求項3に記載のショップ検索システムであって、前記検索条件が、商品の配達時間である。

【0011】

また、請求項5の発明は、請求項1または請求項2に記載のショップ検索システムであって、前記検索結果情報が、前記第1ユーザー端末を配達エリアに含むショップ名のリストを含み、前記リストに含まれる前記ショップ名が、当該ショップの有するサイトにリンクされている。

【0012】

また、請求項6の発明は、請求項2に記載のショップ検索システムであって、

・前記位置情報受信手段が前記第2ユーザー端末の送信する位置情報をも受信するものであり、前記検索手段が、前記第1ユーザー端末の前記位置情報および前記第2ユーザー端末の前記位置情報を基に、前記第1ユーザー端末と前記第2ユーザー端末とがそれぞれ共通のチェーン店の異なる支店それぞれの配達エリア内に位置するような前記異なる支店を検索するものである。

【0013】

また、請求項7の発明は、請求項5に記載のショップ検索システムであって、前記チェーン店の支店ごとの商品データを記憶する支店商品記憶手段と、前記チェーン店の前記異なる支店が共通に扱っている商品のみの商品リストを前記第1および第2ユーザー端末に送信する商品情報送信手段と、を備えている。

【0014】

また、請求項8の発明は、請求項1ないし請求項7のいずれかに記載のショップ検索システムであって、前記位置情報が住所である。

【0015】

また、請求項9の発明は、請求項1ないし請求項7のいずれかに記載のショップ検索システムであって、前記位置情報が前記ユーザー端末の地球上での座標情報である。

【0016】

また、請求項10の発明は、請求項1ないし請求項7のいずれかに記載のショップ検索システムであって、前記位置情報が通信回線での前記ユーザー端末を特定するための情報である。

【0017】

また、請求項11の発明は、ユーザーが有するユーザー端末と通信接続可能なサーバーによってショップを検索するショップ検索方法であって、ユーザー端末の位置を特定するための位置情報をサーバーが受信する受信工程と、前記サーバーが前記位置情報と、ショップの配達エリアの情報であるエリア情報とによって、配達エリアに前記ユーザー端末が含まれるショップを検索する検索工程と、前記検索工程で得られた検索結果を前記ユーザー端末に送信する送信工程と、を備えている。

【0018】

さらに、請求項12の発明は、ユーザーが有する第1ユーザー端末と通信接続可能なサーバーによって少なくとも前記第1ユーザー端末が有する表示手段における表示を制御する表示制御方法であって、前記第1ユーザー端末と異なる第2ユーザー端末からの指示情報を受信する指示受信工程と、前記指示情報の受信に応答して、前記第1ユーザー端末から第1情報を受信する情報受信工程と、前記第1情報を基に前記サーバーが記憶している第2情報を加工して加工情報を得る加工工程と、得られた加工情報を少なくとも前記第1ユーザー端末に送信する送信工程と、を備えている。

【0019】

【発明の実施の形態】

以下、この発明の実施の形態について図面を参照しつつ説明する。

【0020】

<1. システム構成>

図1は本発明の実施の形態に係るショップ検索システム1のシステム構成および各部の機能を示すブロック図である。

【0021】

図1に示すように、ショップ検索システムはサーバー5にユーザー端末7およびショップ端末9が電話回線や専用通信線等の各種回線により接続されたコンピュータネットワークシステムであり、商品の購入者であるユーザーがサーバーにアクセスして所定の操作を行うことにより所望の商品を購入するためのショップ(販売店)を検索することができるシステムである。

【0022】

サーバー5は、ショップ検索サイト(ホームページ)5aを構成するプログラム、データ等をハードディスク52に記憶し、サーバー5のブロック図である図2に示すように、主にCPU51、ハードディスク52、RAM53、ROM54、リムーバブルディスクドライブ55、キーボード、マウス等の操作入力部56、ディスプレイ57、通信部58がバスラインで接続された通信機能を有するコンピュータである。ハードディスク内に記憶されたショップ検索プログラム5

- ・ 2a を C P U 5 1 が読み出して R A M 5 3 に格納するとともに、それを適宜読み出して実行し、後述するショップ検索を行う。その際、ハードディスク 5 2 内に記憶されたショップ情報データベース 5 2 b を参照する。

【0023】

図3はユーザー端末7のブロック図であり、各部材には図1に示したユーザー端末7の各機能ブロックを並記している。ユーザー端末7も、図3に示すように、ユーザー情報送信プログラム、データ等をハードディスク52に記憶し、主に情報送信プログラムを実行することにより情報送信部72として機能したり各種データ処理を実行するC P U 7 6、ハードディスク77、R A M 7 8、R O M 7 9、リムーバブルディスクドライブ80、キーボード、マウス等の操作入力部73、検索結果表示部74として機能するディスプレイ81、通信部71として機能する通信I／F（インターフェース）82がバスラインで接続された通信機能を有するコンピュータである。通信部71を介してサーバー5のショップ検索サイトに接続可能であるとともに、情報送信部72により後述する購入者情報等の各種設定情報やユーザー端末の位置情報等の情報を送信可能であり、操作入力部73により検索条件等のユーザーによる操作入力可能であり、検索結果表示部74によりサーバー5からのショップ検索結果画面を表示可能な情報処理端末として機能する。具体的にはパーソナルコンピュータ、P D A、携帯電話等を用いることができ、一般加入電話または携帯電話等の電話回線（アナログ回線およびI S D N等のデジタル回線を含む）、専用回線、C A T Vの回線等、さらにはインターネットを経由する場合には電話回線によってプロバイダに接続されるとともに、プロバイダからサーバー5へはインターネットを介して接続された回線等によりサーバーへアクセスすることができる。なお、後述するようにユーザー端末がP D A等の場合には、位置情報取得部75としてのG P S受信機84を備え、位置情報を取得する。

【0024】

ショップ端末9も、通信機能を有するコンピュータである。通信部91を介してサーバー5に接続可能であるとともに、営業日時データ送信部92により最新の営業日時データをサーバー5に送信したり、配達エリアデータ送信部93によ

・り最新の配達エリアに関する配達エリアデータを送信可能なコンピュータである
 一般加入電話や携帯電話等の電話回線、専用回線、CATVの回線等、さらにはインターネットを経由する場合には電話回線によってプロバイダに接続されるとともに、プロバイダからサーバー5へはインターネットを介して接続された回線等によりサーバー5へアクセスすることができる。

【0025】

<2. ショップ検索処理>

この実施の形態におけるショップ検索処理は、互いに遠隔地に居る2人、例えば男女のカップルがそれぞれユーザーとして、それぞれ互いに遠隔地に居ながらにして所望の商品を検索サイトに登録されたネット上のショップのサイトにおいて購入することができるシステムである。

【0026】

その際、ユーザーが位置情報や商品の種類条件を送信し、それに基づきサーバー5がその内部に有するショップを検索して、そのショップのリストを両ユーザー端末7に送信し表示させる。そして、両ユーザーが入店したショップが扱う商品を一方のユーザーが他方のユーザーに贈ったり、同一商品を両ユーザーそれぞれに配達させたりといった、いわばバーチャルデートを行うことができるものとなっている。

【0027】

以下、このショップ検索処理について詳細に説明する。図4はショップ検索処理のフローチャートである。なお、特に断らない限り、以下の処理における各部の制御はサーバー5のCPU51がショップ検索プログラムを実行することにより行うものとする。

【0028】

まず、2人のユーザーが検索サイトにアクセスする（図4：ステップS1）。

【0029】

図5はユーザーのアクセス方法の一例を示す図である。このアクセス例では一方のユーザーU1が他方のユーザーU2に予め電話等により連絡を取り、両ユーザーU1, U2が示し合せてショップ検索サイト5aにアクセスする例を示して

いる。どのサイトに接続したかというサイト情報はユーザーU1のアクセス情報を電子メール等にてユーザーU2に送信し、そのデータを用いてお互いアクセスしてもよいし、ユーザーU1またはU2の操作情報（検索条件等）を自動的にやりとりしてもよい。

【0030】

なお、このショップ検索サイト5aは複数のルームと呼ばれる2人1組のユーザーだけがアクセスできるサイトを準備しており、一方のユーザーU1が検索サイトの特定のルームにアクセスした後、他方のユーザーU2を特定するためのパスワードをショップ検索サイト5a上に設定する。そして、他方のユーザーU2は別途連絡されていたパスワードをそのユーザー端末7の操作入力部73から入力してサーバー5に送信することで、そのルームに入ることができるようになっている。逆に、パスワードの入力のないものはルームに入ることができなくなっている。

【0031】

図6はユーザーのアクセス方法の他の例を示す図である。この例では両ユーザーU1、U2がショップ検索サイト5aとは別の一般に開かれたチャットルーム5bで既にチャットが行われており、チャット中に示し合せてショップ検索サイト5aの所定のルームにアクセスする。この場合も、チャット中に予めパスワードを取り決めておき、一方のユーザーU1がショップ検索サイト5aの特定のルームにアクセスすると、他方のユーザーU2がパスワードを入力してルームに入る。

【0032】

つぎに、両ユーザーが両ユーザーのうちの一方を購入者に設定する（図4：ステップS2）。

【0033】

図7はショップ検索サイト5aのホームページおよび購入者の選択の様子を示す図である。このショップ検索サイト5aはチャット機能を有しており、2人のユーザーはそのサイトにおける各人を表わすキャラクターであるアバター101、102を通じてお互いが文字情報で会話する。その際、お互いがユーザー端末

7において入力したテキストデータはサーバー5に送信され、サーバー5はそのテキストデータをアバターが発する声を表わす吹出しに表示させた画面データを両ユーザー端末7に送信し、両ユーザー端末7はそれらを表示する。すなわち、両ユーザー端末7はこのチャット中、同じ画面を表示するようにサーバー5が表示制御するものとなっている。なお、以下のショップ検索処理中も常に両ユーザー端末7が同じ画面を表示するようサーバー5が表示制御する。

【0034】

このようにして2人のユーザーがショップ検索サイト5aにアクセスした後、チャットを行いながら、両者がいずれかを購入者として選択する。なお、この実施の形態では、予め設定された両者のチャット上での名前（図7の例では〇〇夫、〇〇子）が表示された購入者欄のラジオボタンRB1, RB2の何れかを反転させることにより選択する。なお、これにより、購入者に選択されなかった方のユーザーは代金の支払いは行わず、専ら商品を受取るのみの受取り者として選択されたことになり、この購入者情報はサーバー5に送信され、購入者および受取り者がサーバー5に設定される。

【0035】

すると、受取り者のユーザー端末7から位置情報を取得する（図4：ステップS3）。具体的にはサーバー5が受取り者ユーザー端末7に対して位置情報の要求信号を送信し、それを受けた受取り者のユーザー端末7は位置情報を返送する。

【0036】

ここで位置情報とは、ユーザー端末7の位置、具体的には住所を特定するための情報であって、ユーザー端末7が宅内に据置かれたパーソナルコンピュータの場合には、そのユーザー端末7は移動しないので、以下のような情報を位置情報とする。そのユーザーがサーバー5およびショップ検索サイト5aを有するプロバイダに契約している場合には、そのプロバイダに対するユーザーIDやパスワード、IPアドレス（IPアドレスを有する場合のみ）といったネット上でのユーザー端末7を特定する情報を位置情報としている。これは、サーバー5を有するプロバイダに契約している場合には、ユーザーの名前および住所は予めサーバ

- ・ - 5 に登録されているので、サーバー 5 がユーザー I D 、 パスワード、 I P アドレス等を位置情報として取得し、それを基に住所を求めるためである。

【0037】

また、そのプロバイダと契約していない場合には、予めユーザー名とその住所をショップ検索サイト 5 a にアクセスした段階で操作入力部 7 3 からの入力により登録する。

【0038】

さらに、移動体通信の場合、とりわけ P D A の場合には G P S 機能を有するものもある。このような場合には、図 1 に示す位置情報取得部 7 5 (G P S 装置) により得られる座標情報、具体的には緯度および経度の情報を位置情報とする。すると、サーバー 5 はその座標情報からユーザー端末 7 の住所を求める。

【0039】

このように、サーバー 5 はユーザー端末 7 から得られた位置情報からユーザー端末 7 のある (ユーザーの居る) 場所の住所を求め、後述するようにショップ検索の際の検索条件のうちの一つとする。

【0040】

つぎに、両ユーザーがチャットにより購入したい商品を扱っているショップ種類、例えば花屋や本屋等を選択して指定する (図 4 : ステップ S 4) 。すると、そのショップ種類がサーバー 5 の R A M 5 3 に記憶される。

【0041】

つぎに、ユーザーにチェーン店を検索するか否かの入力を促し、それによりチェーン店を検索するか否かを判定する (図 4 : ステップ S 5) 。そして、チェーン店検索が指定されなければ、通常店検索を行う (図 4 : ステップ S 6) 。すなわち、この実施の形態では、受取り者ユーザーの近くの通常のショップの検索以外に、後述するように各地にチェーン展開しているチェーン店の支店が両ユーザー端末 7 の近くにある場合には、それらが互いに異なる支店であっても検索できるものとなっている。

【0042】

- ・ 図8は通常店検索処理のフローチャートである。以下、図8を用いて通常店検索処理の詳細な処理について説明する。

【0043】

まず、指定されたショップ種類に該当するショップが検索される（図8：ステップS20）。ただし、指定されたショップ種類に該当するショップ数が、1画面に表示可能な所定数（例えば10店）より多くあった場合には、その所定数のショップのみ表示し、その他のショップは所定の操作（例えば次候補の表示ボタンのクリック）等により表示される。なお、この表示形態は以下の絞り込み検索結果の表示においても同様である。

【0044】

図9はショップ情報データベース52bのデータ形式を示す図である。ショップ情報データベース52bにおける各ショップデータD1, D2…にはショップ種類、チェーン店名、ショップ名、エリア情報、営業日時およびリンク情報および／または商品情報といったデータ項目が1つのデータとされたデータ形式を有し、そのようなデータがショップごとに設けられた一群のデータの集合とされている。そのうち、ショップ種類、チェーン店名、ショップ名、エリア情報、営業日時をそれぞれキーと比較してショップを検索できるものとなっている。

【0045】

ここで、エリア情報とは各ショップで所定時間（1時間または30分）以内に配達可能なエリア（配達エリア）を示しており、それらの時間以内で配達可能な市区町村名の単位で記述されたデータである。また、営業日時とは、そのショップの営業日および営業時間を表わしており、所定間隔（毎週、毎日等）でサーバー5がショップ端末9にアクセスして、ショップ端末9の営業日時データを参照しショップデータの営業日時項目の内容を書き替えることによりアップデートするものとなっている。また、その月の混み具合によっては、配達時間も変更、アップデートできるようになっている。

【0046】

図9の例ではショップデータD1ではショップ種類が花屋、チェーン店名がAチェーン、ショップ名がB店、営業日時が月、火、木～日曜の10時～17時と

・なっており、エリア情報のうち1時間以内の配達エリアにはC市、D町およびE町が含まれ、30分以内の配達エリアにはE町のみが含まれるものとなっている。さらに、サーバー5（ショップ検索サイト5aを有するプロバイダ）に開設された、そのショップが有するサイトの商品購入ページへのリンク情報が付随している。また、チェーン店名データが含まれる場合には、そのショップの扱う商品リストが付随しており、ショップデータD2ではF花、G花等の商品が記述されている。

【0047】

また、ショップデータD2ではショップ種類が本屋、チェーン店名がなく、ショップ名がH店、営業日時が月～水、金～日曜の11時～20時となっている。また、エリア情報のうち1時間以内の配達エリアにはI町のみが含まれ、しかもI町内の配達は30分以内に行えることを意味している。また、ショップデータD2にはチェーン店名データが含まれないので、ショップH店はチェーン店の支店ではなく通常店であり、その場合にはサーバー5（ショップ検索サイト5aを有するプロバイダ）に開設された、そのショップが有するサイト（ホームページ）へのリンク情報が付随している。そして、このようなショップデータが多数、集ってショップ情報データベース52bを形成している。

【0048】

図10は両ユーザーU1、U2周辺のショップの配達エリアを模式的に示す図である。図10ではユーザーU1の周囲にはショップSY1～SY4があり、それぞれ配達エリアAR1～AR4を有している。ユーザーU2の周囲にもショップSY5～SY7があり、それぞれ配達エリアAR5～AR7を有している。なお、図10では模式的に示しているので各配達エリアをそれぞれ矩形で示したが、実際には配達エリアの輪郭は例えば市区町村の周辺の境界線で区切られる等、各ショップが配達可能な地域に対応している。

【0049】

ステップS20の処理では、ステップS4で指定されたショップ種類および位置情報から特定された受取り者ユーザー端末7の住所の市区町村の両方をキーとしてAND検索を行うのである。すなわち、ショップデータのうちのショップ種

・類の項目に、指定されたショップ種類が含まれ、かつ、ショップデータのうちの、エリア情報の項目に、受取り者ユーザー端末7の住所の市区町村が含まれるショップのみが抽出され、それらのショップ名をリスト表示する。

【0050】

つぎに、検索結果を両ユーザー端末7に表示させる（図8：ステップS21）。すなわち、サーバー5は検索で得られたショップ名の一覧リストを検索結果情報として両ユーザー端末7に送信する。

【0051】

すると、両ユーザー端末7は得られた検索結果情報を受信し、それを表示する。

【0052】

つぎに、ユーザーによる検索条件（絞り込み条件）の入力があるかないかを判定し（図8：ステップS22）、なければステップS10に進む。

【0053】

逆に、検索条件の入力があれば、検索条件に基づいてショップの絞り込みを行い（図8：ステップS23）、得られた絞り込み検索結果を両ユーザー端末7に送信してそれぞれに表示させる（図8：ステップS24）。そして、入店操作があったか否かを判定し（図8：ステップS25）、なければステップS22に戻り、ステップS22～S25による絞り込み検索および表示を繰返す。

【0054】

ここでの検索条件とは絞り込みのための条件であり、即時配達（1時間以内配達）可能か否か、30分以内配達可能か否か、開店中か否か、チェーン店があるか否か等、ショップ情報データベース52bの各ショップデータのうち、キーとすることができるショップ種類、チェーン店名、ショップ名、エリア情報、営業日時のうち、最初に検索条件としたショップ種類およびチェーン店検索でのみ有効なチェーン店以外の項目を絞り込み検索条件とすることができるものとなっている。

【0055】

図11（a）は絞り込み前の画面を示す図であり、（b）は即時配達（以下「

・即配」という)か否かを絞り込み検索条件として絞り込んだ絞り込み検索結果画面を示す図である。また、図12はさらに絞り込みを行った絞り込み検索結果画面を示す図であり、(a)は開店中か否かを絞り込み検索条件として絞り込んだ結果を示し、(b)は即時配達(図11では「即配」と記載)可能か否かを絞り込み検索条件として絞り込んだ結果を示している。

【0056】

図11(a)では絞り込み前のショップ種類を選択した段階での検索結果として、ショップSY1～SY4が入店ボタン110a～110dとしてリスト表示されている。また、図11(a)の画面において即配ボタン111をクリックすると、サーバー5は、位置情報から得られた受取り者ユーザー端末7の住所の市区町村をキーとして各ショップデータの1時間以内に配達可能なエリア情報の項目と比較し、キーが含まれるショップのリストを表示する図11(b)の画面に移行する。すなわち、図11(b)の画面では即時配達可能(1時間以内に配達可能)なショップであるショップSY3とSY4のみに絞り込まれたことを示している。

【0057】

また、図11(b)において開店ボタン112をクリックすると、サーバー5は現在時刻を参照してキーとし、各ショップデータの営業時間の項目と比較して、営業時間に含まれるショップのみを表示する検索図12(a)の画面に移行する。すなわち、図12(a)の画面では即時配達可能なショップのうち現在、開店(営業)しているショップSY3, SY4が表示されている。また、図12(a)において30分以内ボタン113をクリックすると、サーバー5は、位置情報から得られた受取り者ユーザー端末7の住所の市区町村をキーとして各ショップデータの30分以内に配達可能なエリア情報の項目と比較し、キーが含まれるショップのリストを表示する図12(b)の画面に移行する。なお、図12(b)において1時間以内ボタン114をクリックすると図12(a)の画面に戻る。

【0058】

図13は図10のユーザーU1周辺におけるショップの配達エリアの詳細な様

・子を示す図である。上述のようにこの実施の形態では1時間以内に配達可能な配達エリアA R 1～A R 4（図10の配達エリアA R 1～A R 4）内にさらに30分以内に配達可能な配達エリアA S 1～A S 4が指定されている。図13ではユーザーU 1を30分以内に配達可能な配達エリアA S 1～A S 4内に含むショップはショップS Y 3のみであるので図12（b）においてショップS Y 3のみが表示されている。

【0059】

図4の説明に戻る。図7のステップS 25において入店操作があったと判定された場合には、そのショップのサイトに移動する。

【0060】

具体的には、図11および図12のような検索結果情報表示画面において、リスト表示されている各ショップ名は前述のように各ショップへの入店ボタン110a～110dとなっている。そして、いずれかのショップ名が記されている入店ボタンをいずれかのユーザーU 1, U 2がユーザー端末7においてクリックすると、サーバー5はそのショップのショップデータのリンク情報の項目を参照し、そのショップの、そのサーバー5におけるサイトへ移動する。

【0061】

図14はショップのホームページの様子を示す図である。図14に示すように、このサーバー5の有する各ショップのサイトは前述のような両ユーザー端末7に同内容の表示が行われるものであるとともに、前述のようなチャット機能を有するものとなっている。

【0062】

各ショップのホームページにはそのショップの扱っている商品の一覧が表示され、そのうちの何れかを選択すると、図14のようにその商品の詳細説明等が示される。この状態で、両ユーザーのチャットの会話による合意があって始めて購入できるものとなっている。具体的には、購入希望を表わすキーワード（図14では「OK」）と、購入反対を表わすキーワード（図14では「NG」）とが予め指定されており、指定された購入希望を表わすキーワードが両ユーザー端末7から送信された場合にのみ購入画面に移行できるようにサーバー5が制限を掛け

る。

【0063】

以上が、通常店検索の処理である。

【0064】

図4のステップS5の判定において、チェーン店検索が指定された場合にはチェーン店検索を行う（図4：ステップS8）。

【0065】

図15はチェーン店検索処理のフローチャートである。まず、購入者ユーザーの位置情報を取得する（図15：ステップS31）。これは後述するように、チェーン店検索においては購入者ユーザーにも受取り者ユーザーと同じ商品が配達されるとともに、両ユーザー端末7に共通のチェーン店を検索する際に購入者ユーザーの住所も必要となるからである。

【0066】

つぎに、ショップの種類による検索を行う（図15：ステップS32）。具体的にはショップ種類をキーとして検索を行うのである。すなわち、ショップデータのうちのショップ種類の項目に、指定されたショップ種類が含まれるショップのみを抽出し、それらのショップ名をリスト表示する。

【0067】

つぎに、受取り者および購入者ユーザーが配達エリアに含まれる共通のチェーン店のショップを検索する（図15：ステップS33）。すなわち、受取り者ユーザーの住所の市区町村をキーとして検索し、さらに検索されたショップデータのチェーン店の項目を参照し、そのデータ項目にチェーン店が記述されているショップ群を求める。同様に、購入者ユーザーの住所の市区町村をキーとして検索し、さらに検索されたショップデータのチェーン店の項目を参照し、そのデータ項目にチェーン店が記述されているショップ群を求める。最後に、得られた2つのショップ群の各ショップのショップデータのチェーン店の項目を互いに比較し、共通のチェーン店名が記述されているショップのみを抽出し、リスト表示するのである。なお、この検索方法から分るように、特定のチェーン店において購入者ユーザー側の支店と受取り者ユーザー側の支店とは異なる支店のみならず同じ

・支店である場合も抽出される。

【0068】

図16は両ユーザー端末7周辺の共通のチェーン店のショップが有する配達エリアを模式的に示す図である。図16ではユーザーU1の周囲にはAチェーンのA1店、BチェーンのB1店、CチェーンのC1店が1時間以内に配達可能な配達エリアA11～A13をそれぞれ有しており、何れの配達エリアA11～A13にもユーザーU1が含まれている。ユーザーU2の周囲にはAチェーンのA2店、CチェーンのC2店が配達エリアA14、A15を有しており、配達エリアA14にはユーザーU2が含まれている。従って、この場合には検索結果としてAチェーンのA1店、AチェーンのA2店が含まれる。

【0069】

つぎに、図8のステップS21と同様にして、検索結果を両ユーザー端末7に表示させる（図15：ステップS34）。

【0070】

こうして得られた共通チェーン店のリストに対して、通常店検索処理における、絞り込み検索、表示および入店操作の判定処理（図8：ステップS22～S25）と同様の処理を行う（図15：ステップS35～S38）。

【0071】

図4の説明に戻る。つぎに、入店操作が行われると、商品リストを両ユーザー端末7に表示させる（図4：ステップS9）。

【0072】

その際、両ユーザー端末7に共通のチェーン店の支店が、両ユーザー端末7について同一の場合の入店時には購入者ユーザー側のショップデータの商品情報が参照され、その商品リストが表示される。逆に、両ユーザー端末7における共通チェーン店における異なる支店のリストからの入店の場合には両支店に共通に取扱われている商品のみが選択的に表示される。すなわち、ショップデータの商品情報を両支店について比較し、共通するもののみをリスト表示する。

【0073】

なお、この場合の商品リストの表示も図14とほぼ同様の表示形態を採る。す

・ なわち、前述のような両ユーザー端末7に同内容の表示が行われるものであるとともに、前述のようなチャット機能を有するものとなっている。ただし、この段階ではショップデータの商品情報を参照した商品リストが表示されている状態である。しかし、図14と同様にして、両ユーザーのチャットの会話による合意があって始めて購入できることは通常店検索時の商品購入と同様となっている。ただし、商品購入操作の際には、その購入者ユーザー側のショップのショップデータにおけるリンク情報を参照してそのショップのサイトの商品購入ページに移動することが異なっている。

【0074】

そして、ユーザーによる通常店における商品購入操作およびチェーン店における商品購入操作により、いずれも図示しない商品購入ページにおいて商品購入処理が行われる（図4：ステップS10）。

【0075】

そして、購入画面において所定の操作によりその商品を購入することができる。ただし、チェーン店検索においては購入者ユーザーにはそのチェーン店の購入者ユーザー側における支店から購入商品が配達されるとともに、受取り者ユーザーにはそのチェーン店における受取り者ユーザー側の支店から購入商品と同一の商品が配達される。その際、そのチェーン店の購入者ユーザー側における支店が受取り者ユーザー側の支店に同一商品の購入および、それをそのチェーン店の受取り者ユーザーに配達すべき旨の情報が送られる。

【0076】

なお、その際の両ユーザーの購入代金の支払は電子決済とされ、購入者ユーザーが行うものとなっている。以上が、ショップ検索およびそれに伴うオンラインショッピングの処理である。

【0077】

以上のようにしてバーチャルデータ時においても即時配達により即座に遠隔地の相手にプレゼントしたり、自分の購入商品と同一の商品を配達させることができる。

【0078】

なお、この実施の形態では、サーバー5が、以下のような表示制御方法を実現している。すなわち、第2ユーザー端末（購入者ユーザー端末7）からの指示情報（検索条件）の受信に応答して、第1ユーザー端末（受取り者ユーザー端末7）から第1情報（位置情報）を受信し、第1情報を基にサーバー5が記憶している第2情報（ショップ情報データベース52b）を加工して加工情報（ショッピングリスト）を得て、その加工情報を少なくとも第1ユーザー端末に送信して表示させている。

【0079】

以上説明したように、受取り者ユーザー端末7（第1ユーザー端末）の位置情報に基づいて、受取り者ユーザー端末7が配達エリアに含まれるショップを検索して、得られた検索結果情報を受取り者ユーザー端末7に送信するため、受取り者ユーザー端末7が含まれる所定の配達エリアを有するショップを容易に検索することができる。

【0080】

また、受取り者ユーザー端末7と異なる購入者ユーザー端末7（第2ユーザー端末）にも、同じ検索結果を表示するため、受取り者ユーザーと購入者ユーザーとが同じショップ検索結果を共有できる。

【0081】

また、ショッピングリストに含まれるショップに対して、絞り込み検索条件に適合するものののみを選択する絞り込み検索をも行うことができるため、検索条件により階層的にショッピングリストを表示することができる。

【0082】

また、検索条件として、配達時間を指定できるため、所望の配達時間のショップを選択することができる。

【0083】

また、通常店検索時のショッピングリストに含まれるショップ名が、当該ショップの有するサイトにリンクされているため、リストから所望のショップを選択してそのショップのサイトを容易に移動することができる。

【0084】

- ・ また、チェーン店検索時には、受取り者ユーザー端末7と購入者ユーザー端末7とがそれぞれ共通のチェーン店の支店の配達エリア内に位置するようなショップを検索するものであるため、受取り者ユーザーおよび購入者ユーザーが共通に利用できるチェーン店を検索することができる。

【0085】

さらに、チェーン店検索時には、チェーン店の異なる支店が共通に扱っている商品のみの商品リストを両ユーザー端末7に送信するため、両ユーザーが共通の商品リストを得ることができる。

【0086】

<3. 変形例>

上記実施の形態においてショップ検索システム、ショップ検索方法および表示制御方法の例を示したが、この発明はこれに限定されるものではない。

【0087】

例えば、上記実施の形態では、2人1組みの男女がショップ検索サイトを通じてショップを検索し商品を購入する場合を示したが、男性同士、女性同士でもよい。さらに、3人以上のユーザーで購入可能なショップ検索サイトとしてもよい。その場合にも、通常店検索では受取り者の位置情報を基に検索を行い、チェーン店検索では全員の位置情報を基に検索を行う。また、各ユーザー端末には同内容の検索結果の表示を行う。

【0088】

図17はオンラインショッピングの際のユーザー端末画面の変形例を示す図である。図17の例では、チャットを行わない代りに、各ユーザーの購入希望か購入反対かを示す入力が行えるチェックボックスCB1, CB2が設けられており、購入希望の場合はチェックし、購入反対の場合にはチェックしない。これにより、チャットを行わなくても両ユーザーの合意の基に商品を購入することができる。

【0089】

【発明の効果】

以上説明したように、請求項1ないし請求項8の発明によれば、第1ユーザー

・端末の位置情報に基づいて、第1ユーザー端末が配達エリアに含まれるショップを検索して、得られた検索結果情報を第1ユーザー端末に送信するため、ユーザー端末が含まれる所定の配達エリアを有するショップを容易に検索することができる。

【0090】

また、特に請求項2の発明によれば、第1ユーザー端末と異なる第2ユーザー端末にも、検索結果情報を送信するため、第1ユーザー端末のユーザーと第2ユーザー端末のユーザーとが同じショップ検索結果を共有できる。

【0091】

また、特に請求項3の発明によれば、検索結果情報が、第1ユーザー端末が配達エリアに含まれるショップのリストであり、リストに含まれるショップに対して、検索条件に適合するもののみを選択した絞り込みリストを送信手段が送信するため、検索条件により階層的にショップリストを表示することができる。

【0092】

また、特に請求項4の発明によれば、検索条件が、商品の配達時間であるため、所望の配達時間のショップを選択することができる。

【0093】

また、特に請求項5の発明によれば、ショップ名のリストに含まれるショップ名が、当該ショップの有するサイトにリンクされているため、リストから所望のショップを選択してそのショップのサイトを容易に移動することができる。

【0094】

また、特に請求項6の発明によれば、第1ユーザー端末と第2ユーザー端末とがそれぞれ共通のチェーン店の異なる支店それぞれの配達エリア内に位置するような前記異なる支店を検索するものであるため、第1ユーザー端末のユーザーおよび第2ユーザー端末のユーザーで共通のチェーン店を検索することができる。

【0095】

また、特に請求項7の発明によれば、チェーン店の異なる支店が共通に扱っている商品のみの商品リストを第1および第2ユーザー端末に送信するため、第1ユーザー端末および第2ユーザー端末それぞれのユーザーが共通の商品リストを

・得ることができる。

【0096】

また、特に請求項8の発明によれば、位置情報が住所であるため、ユーザー端末から容易に手動入力することができる。

【0097】

また、特に請求項9の発明によれば、位置情報が前記ユーザー端末の地球上での座標情報であるため、GPSを備えたPDA等をユーザー端末として用いることにより、自動的に位置情報を得ることができる。

【0098】

また、特に請求項10の発明によれば、位置情報が通信回線上でのユーザー端末を特定するための情報であるため、据置きのパーソナルコンピュータの場合に、予めサーバー側にその情報に対応する住所を一度登録しておくことにより、サーバーに回線接続するだけで、位置情報をわざわざ送信しなくてもよい。

【0099】

また、特に請求項11の発明によれば、ユーザー端末の位置を特定するための位置情報をサーバーが受信し、サーバーが位置情報と、ショップによって商品が配達される所定の配達エリアの情報であるエリア情報とによって、配達エリアがユーザー端末を含むショップを検索し、得られた検索結果をユーザー端末に送信するため、ユーザー端末に配達できるショップを容易に検索することができる。

【0100】

また、特に請求項12の発明によれば、第2ユーザー端末からの指示情報の受信に応答して、第1ユーザー端末から第1情報を受信し、第1情報を基にサーバーが記憶している第2情報を加工して加工情報を得て、その加工情報を少なくとも第1ユーザー端末に送信するため、第2ユーザー端末の主導で加工したサーバーの第2情報を第1ユーザー端末に送信することができ、とりわけ、第1情報を位置情報とし第2情報をエリア情報とすることにより、請求項6および請求項7のショップ検索システムにおける、第1ユーザー端末における検索結果の表示に利用することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施の形態に係るショップ検索システムのシステム構成および各部の機能を示すブロック図である。

【図2】

サーバーのブロック図である。

【図3】

ユーザー端末のブロック図である。

【図4】

ショップ検索処理のフローチャートである。

【図5】

ユーザーのアクセス方法の一例を示す図である。

【図6】

ユーザーのアクセス方法の他の例を示す図である。

【図7】

ショップ検索サイトのホームページおよび購入者の選択の様子を示す図である

【図8】

通常店検索処理のフローチャートである。

【図9】

ショップ情報データベースのデータ形式を示す図である。

【図10】

両ユーザー周辺のショップの配達エリアを模式的に示す図である。

【図11】

絞込み検索結果画面を示す図である。

【図12】

さらに絞り込みを行った絞り込み検索結果画面を示す図である。

【図13】

図10のユーザーU1周辺におけるショップの配達エリアの詳細な様子を示す図である。

【図14】

・ ショップのホームページの様子を示す図である。

【図15】

・ チェーン店検索処理のフローチャートである。

【図16】

・ 両ユーザー端末周辺の共通のチェーン店のショップが有する配達エリアを模式的に示す図である。

【図17】

・ オンラインショッピングの際のユーザー端末画面の変形例を示す図である。

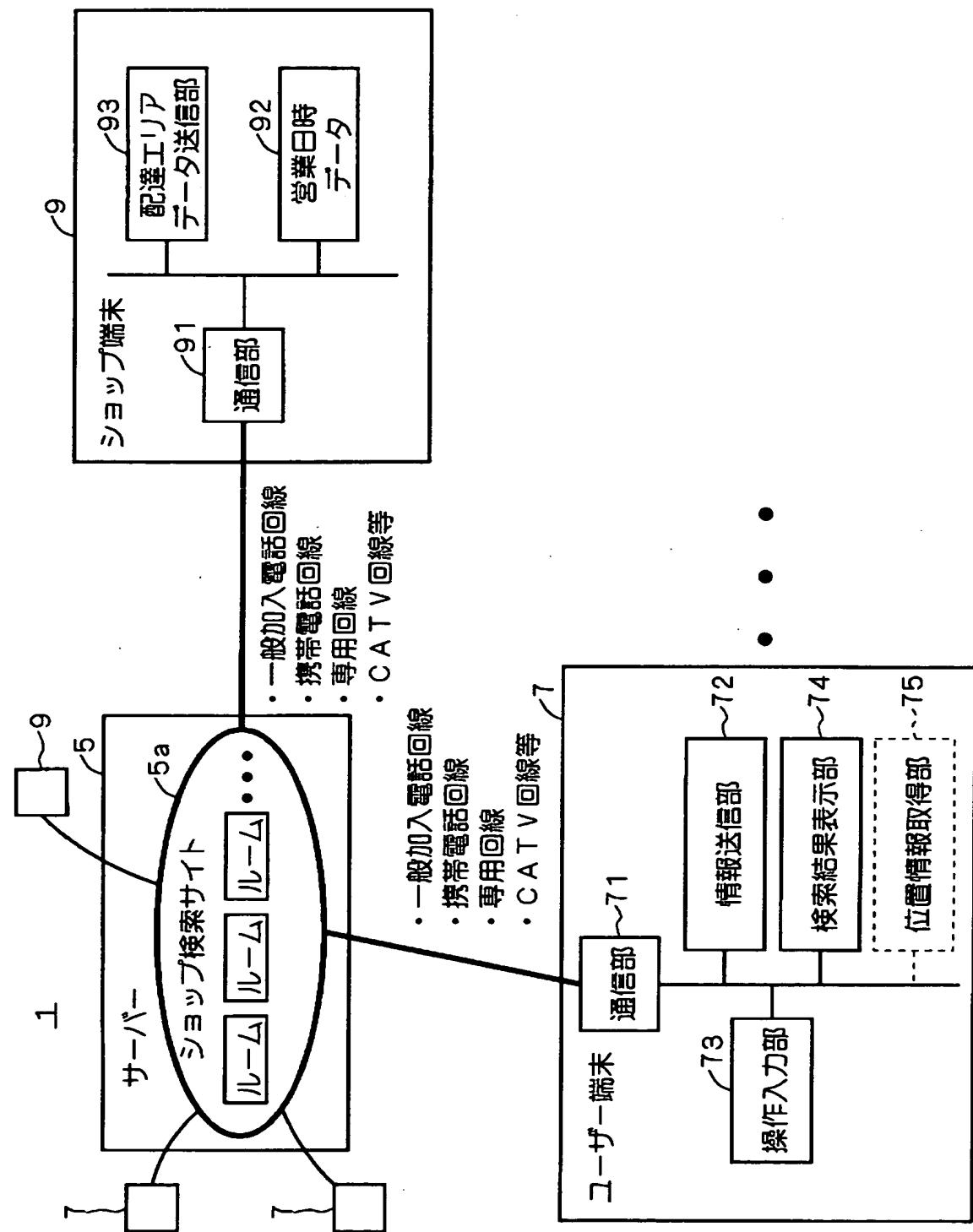
【符号の説明】

- 1 ショップ検索システム
 - 5 サーバー
 - 5 a ショップ検索サイト
 - 7 ユーザー端末
 - 9 ショップ端末
 - 5 1 C P U
 - 5 2 b ショップ情報データベース
 - 5 6 操作入力部
 - 5 7 ディスプレイ
 - 5 8 通信部
 - 7 2 情報送信部
 - 7 5 位置情報取得部
- A 1 1～A 1 5, A R 1～A R 7, A S 1～A S 4 配達エリア
S Y 1～S Y 7 ショップ
U 1, U 2 ユーザー

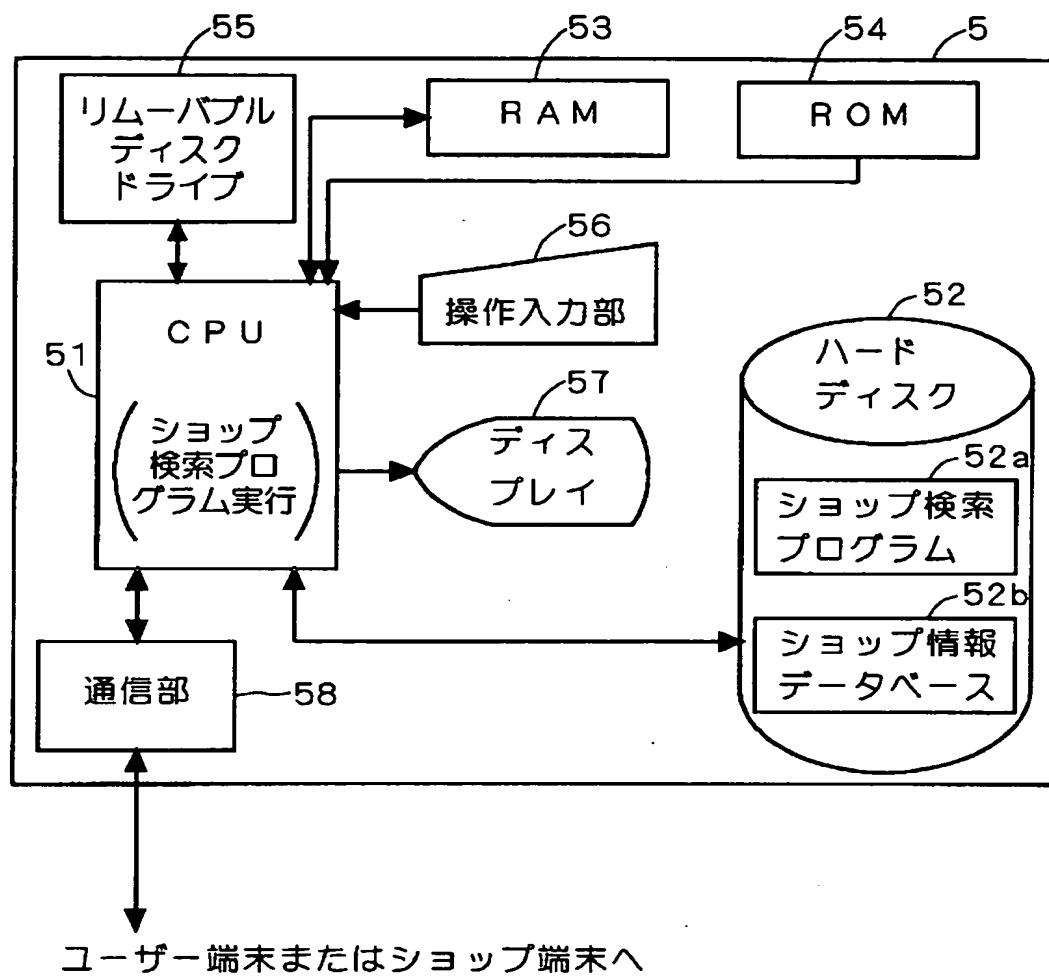
【書類名】

図面

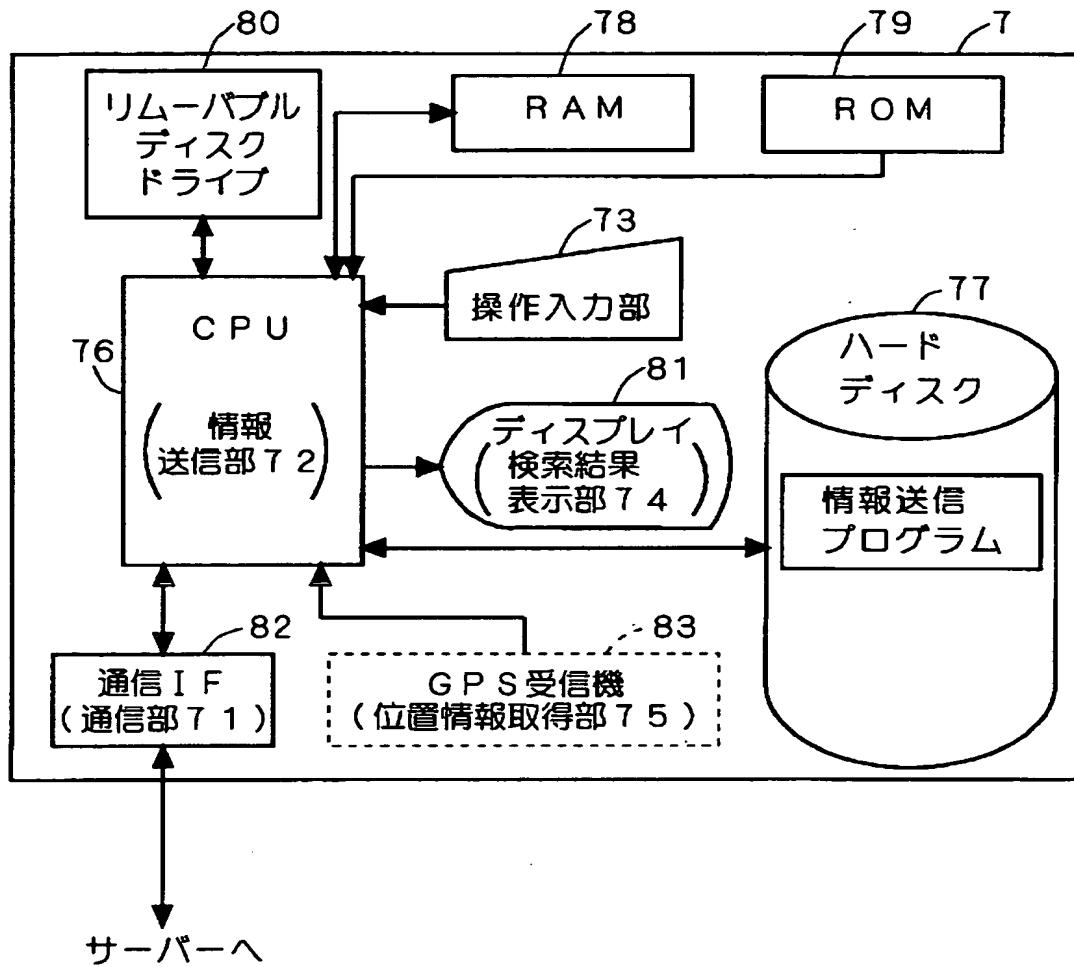
【図1】



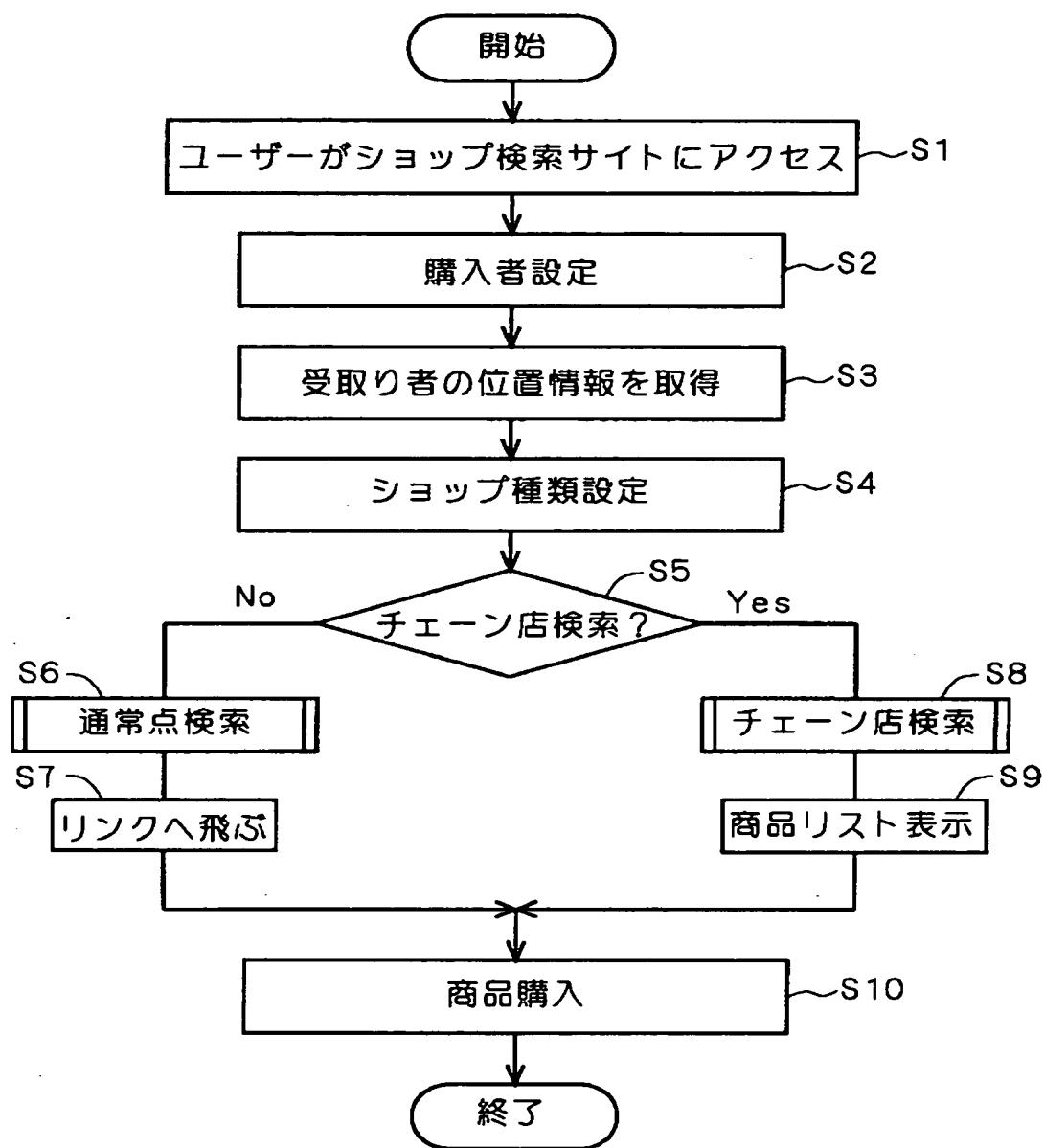
【図2】



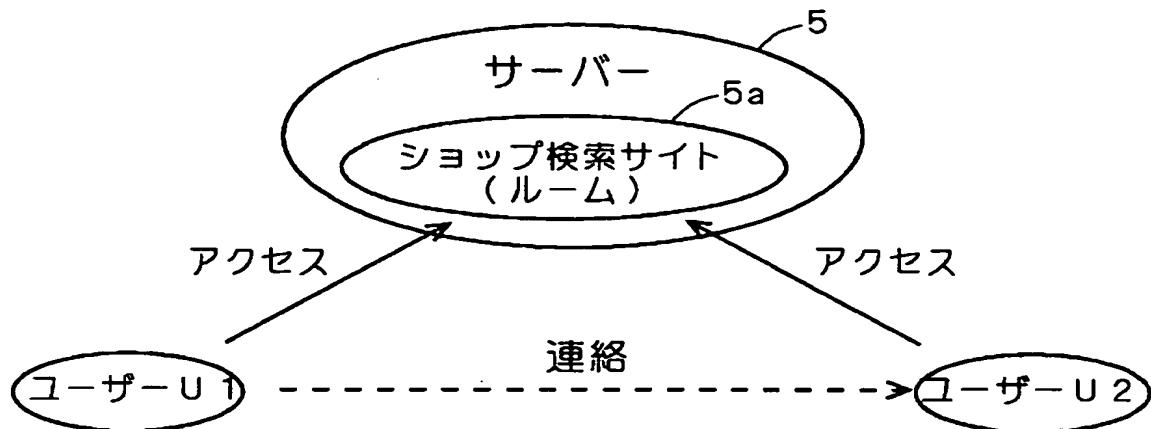
【図3】



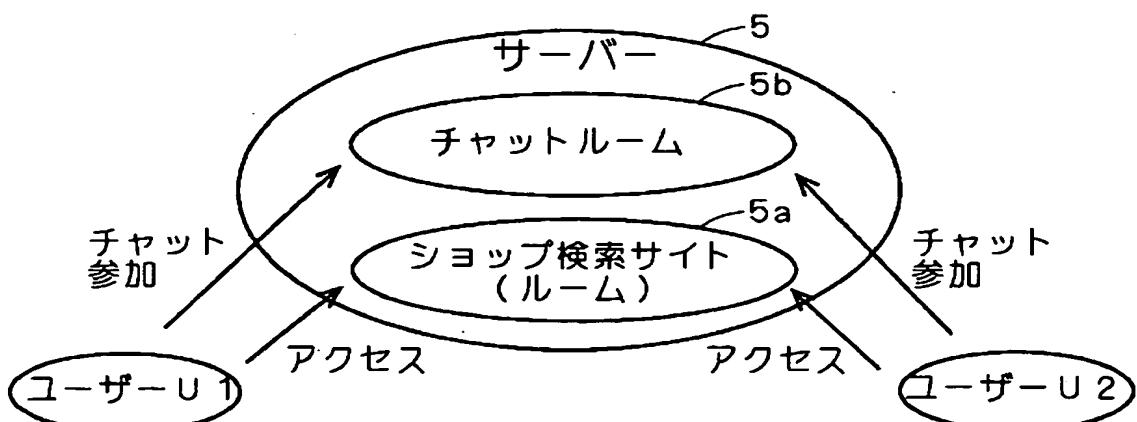
【図4】



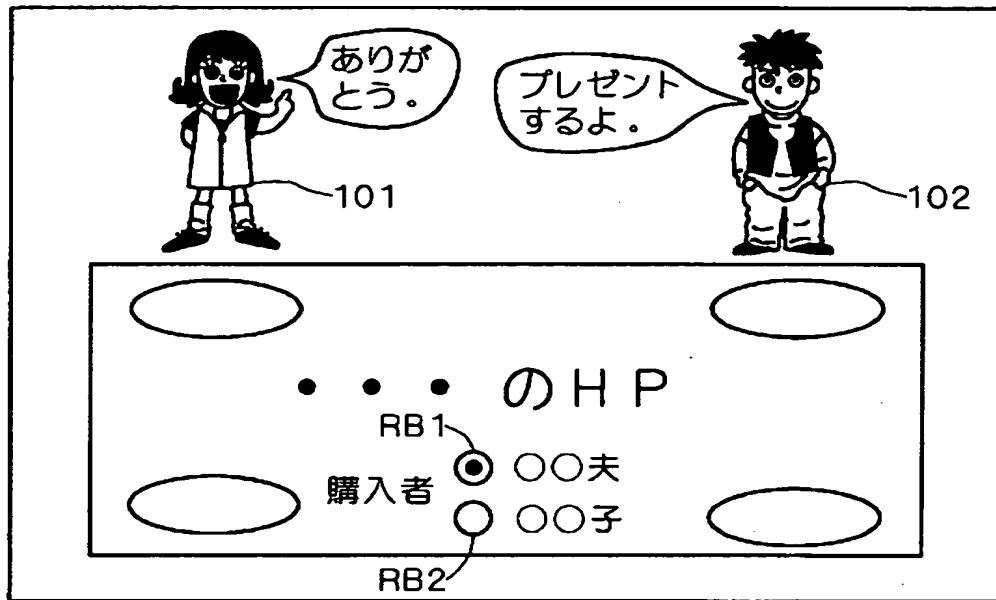
【図5】



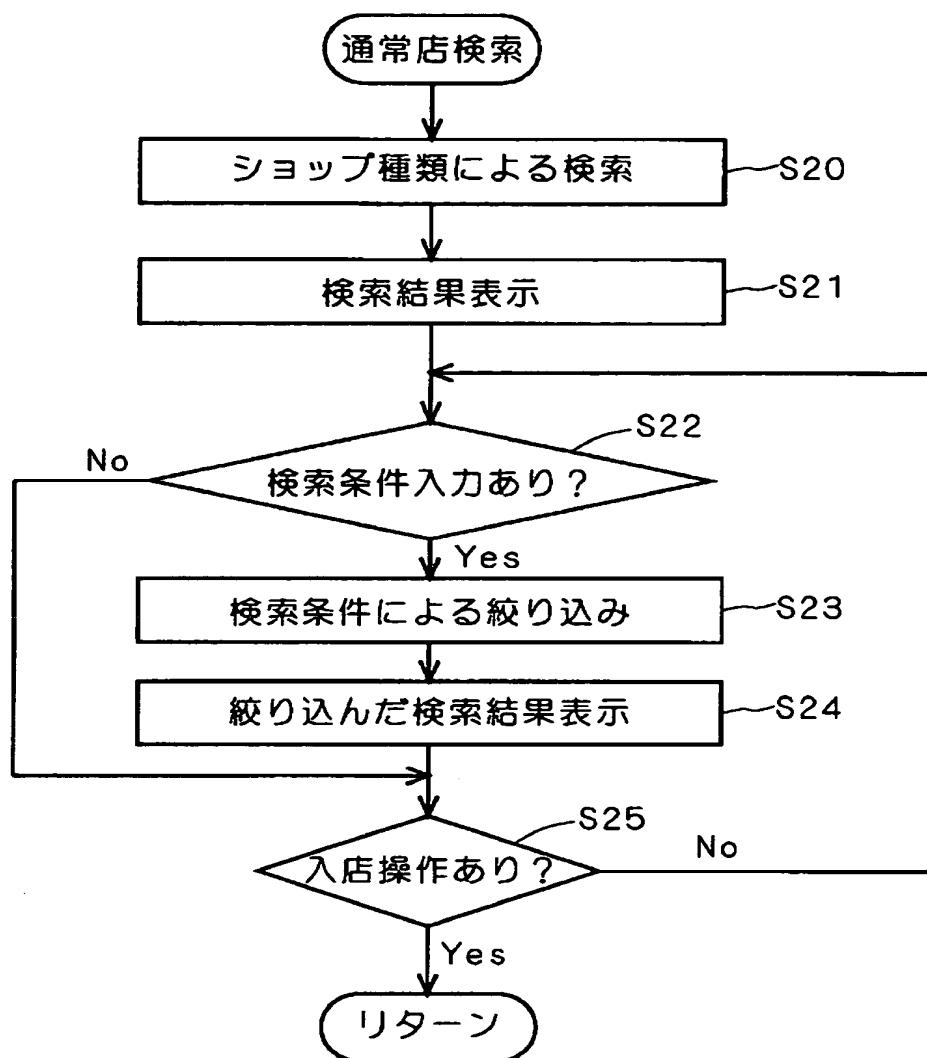
【図6】



【図7】



【図8】



【図9】

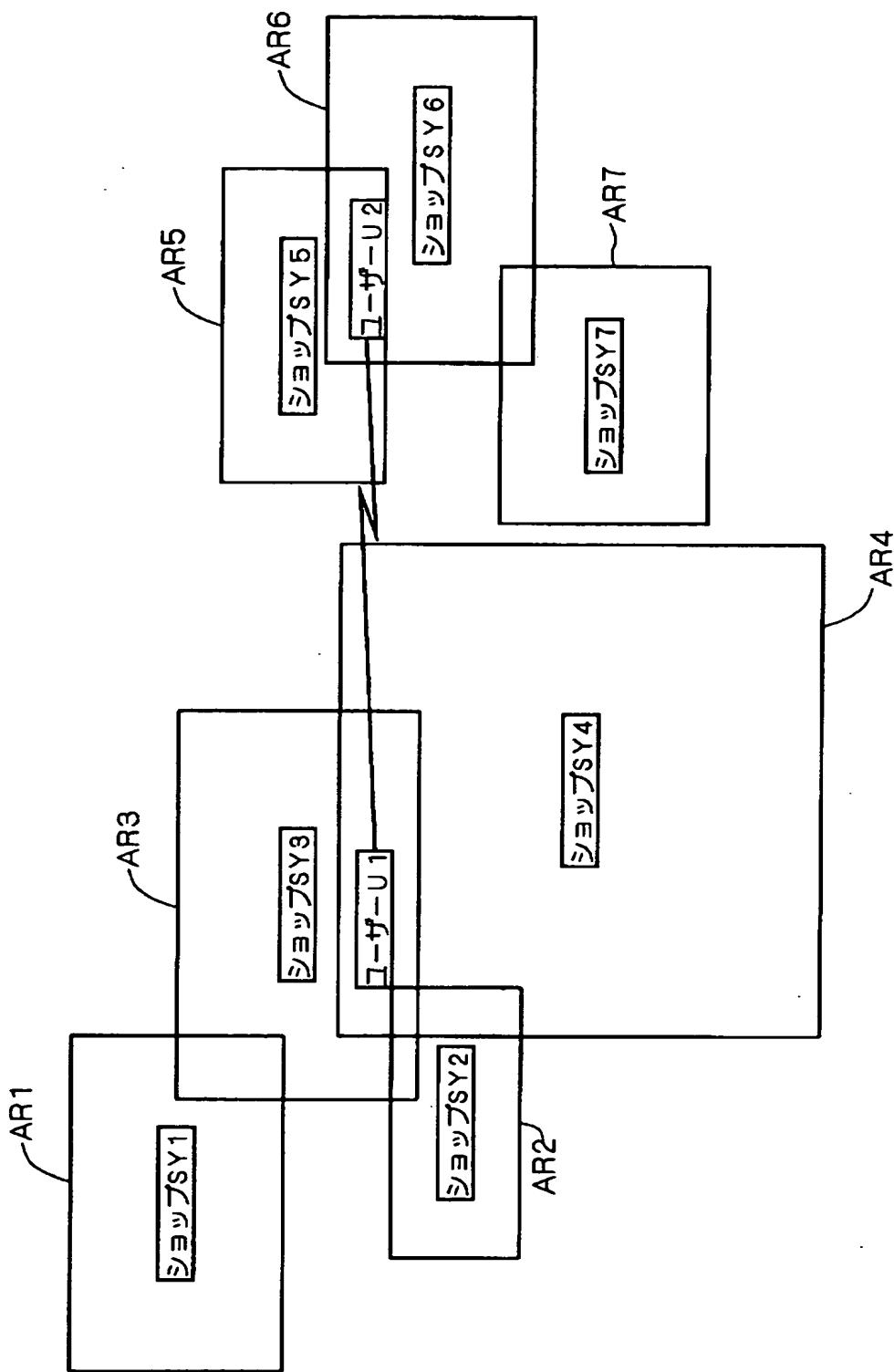
52b

ショップ種類	チェーン店名	ショップ名	営業日時	エリア情報		リンク情報 および/または 商品情報
				1時間以内	30分以内	
花屋	Aチェーン	B店	月火木-日 10時-18時	C市、D町	E町	F花、G花... http://www... ...
本屋		H店	月-水金-日 11時-20時		I町	http://www... ...

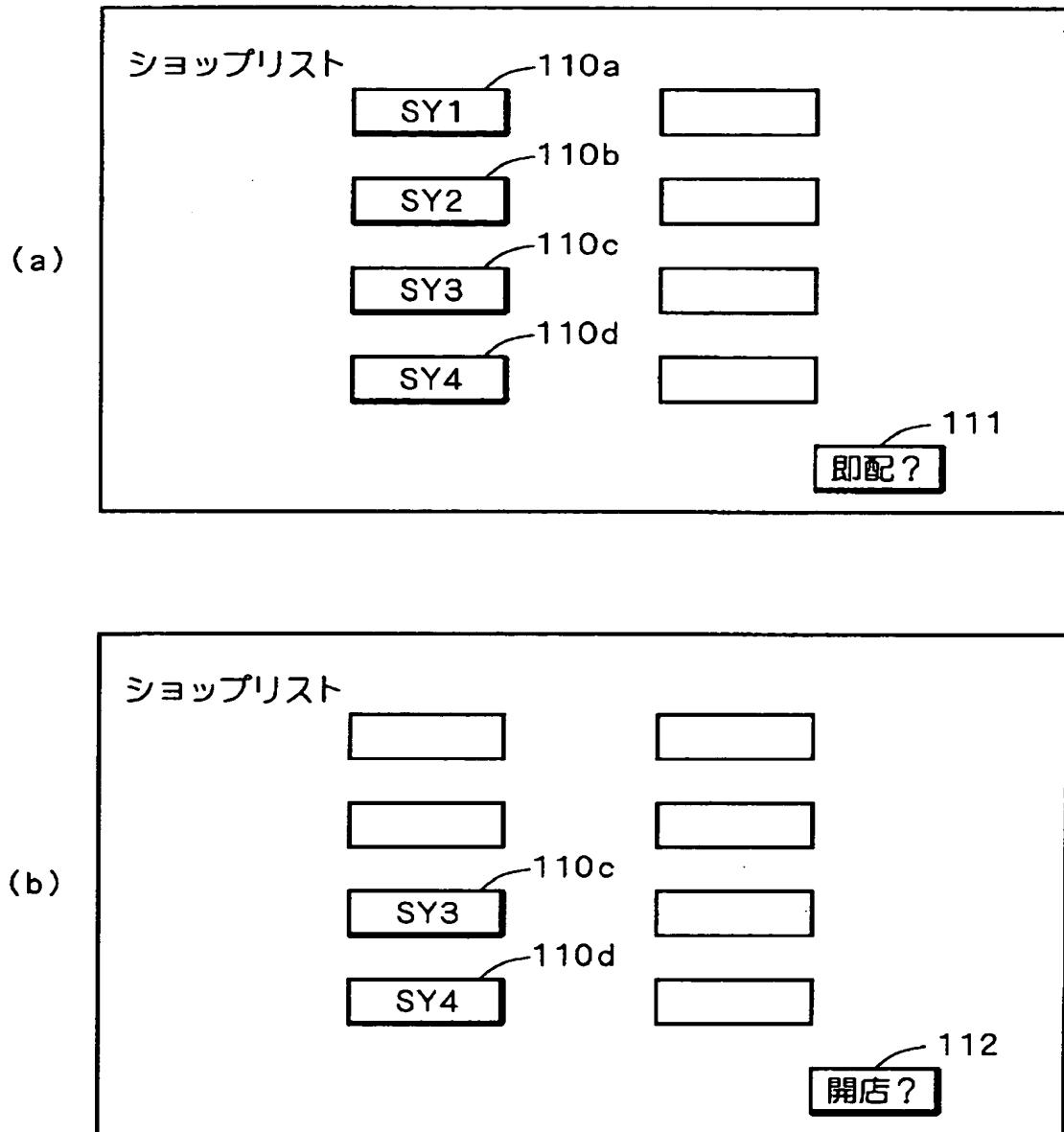
D1

D2

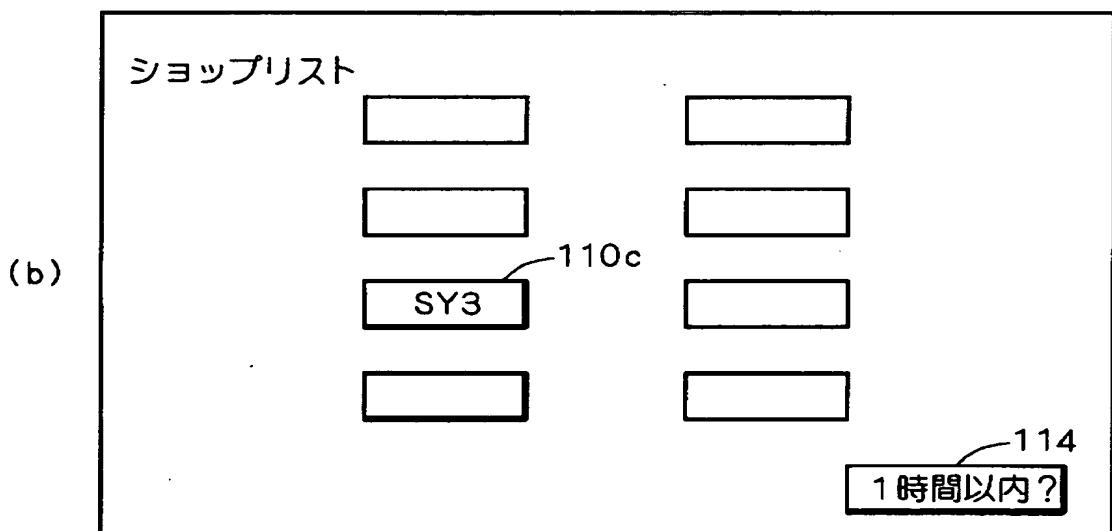
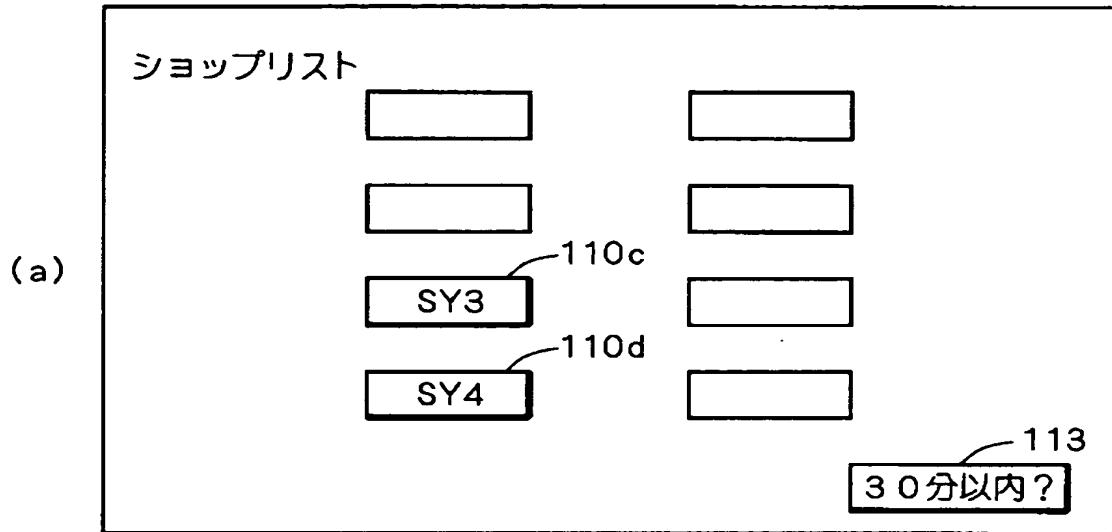
【図10】



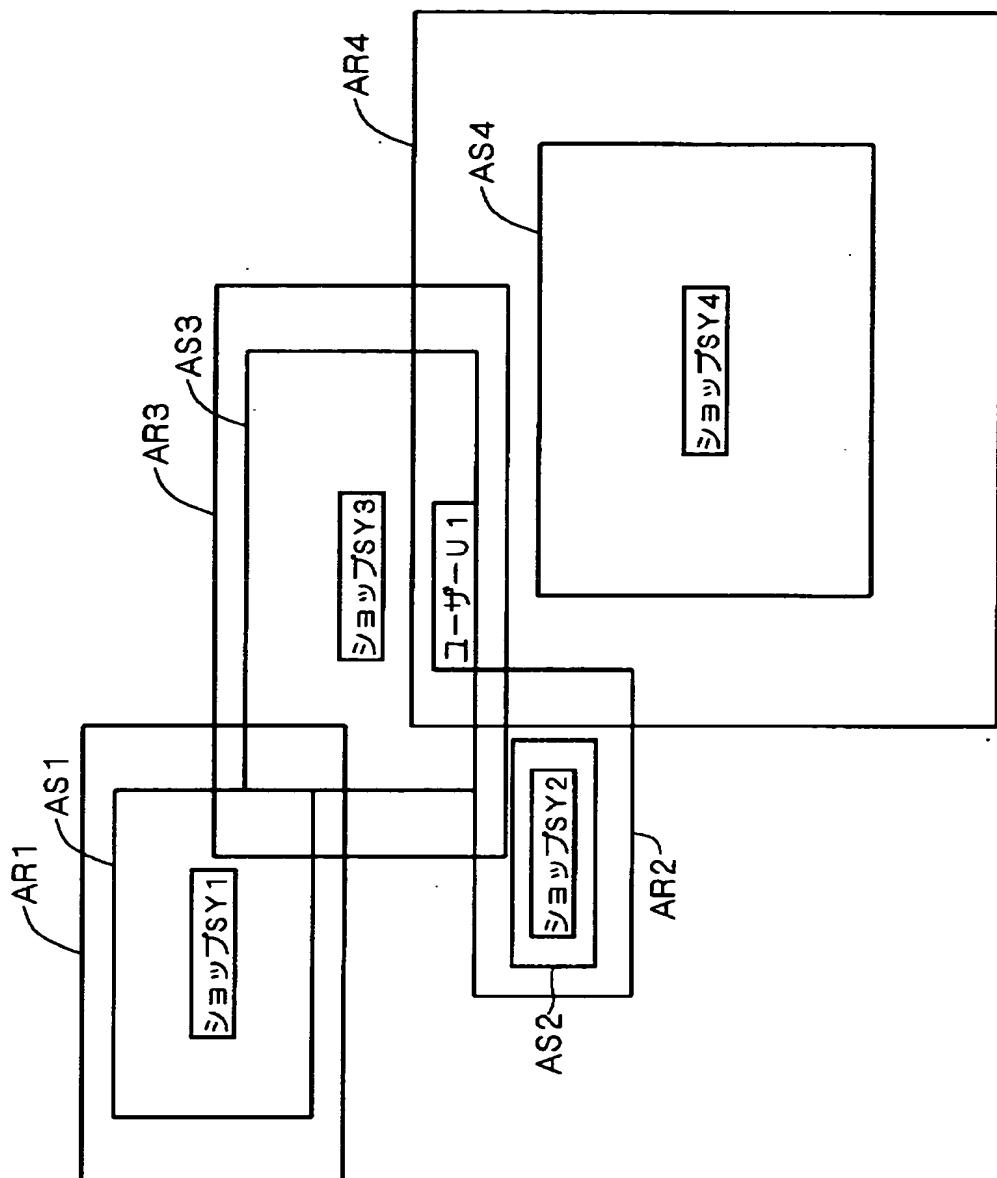
【図11】



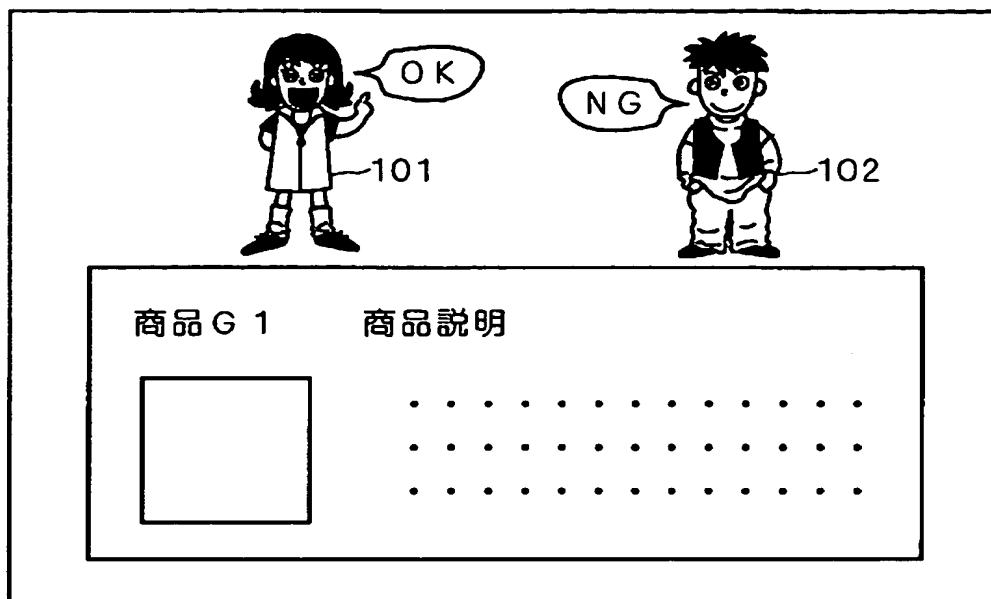
【図12】



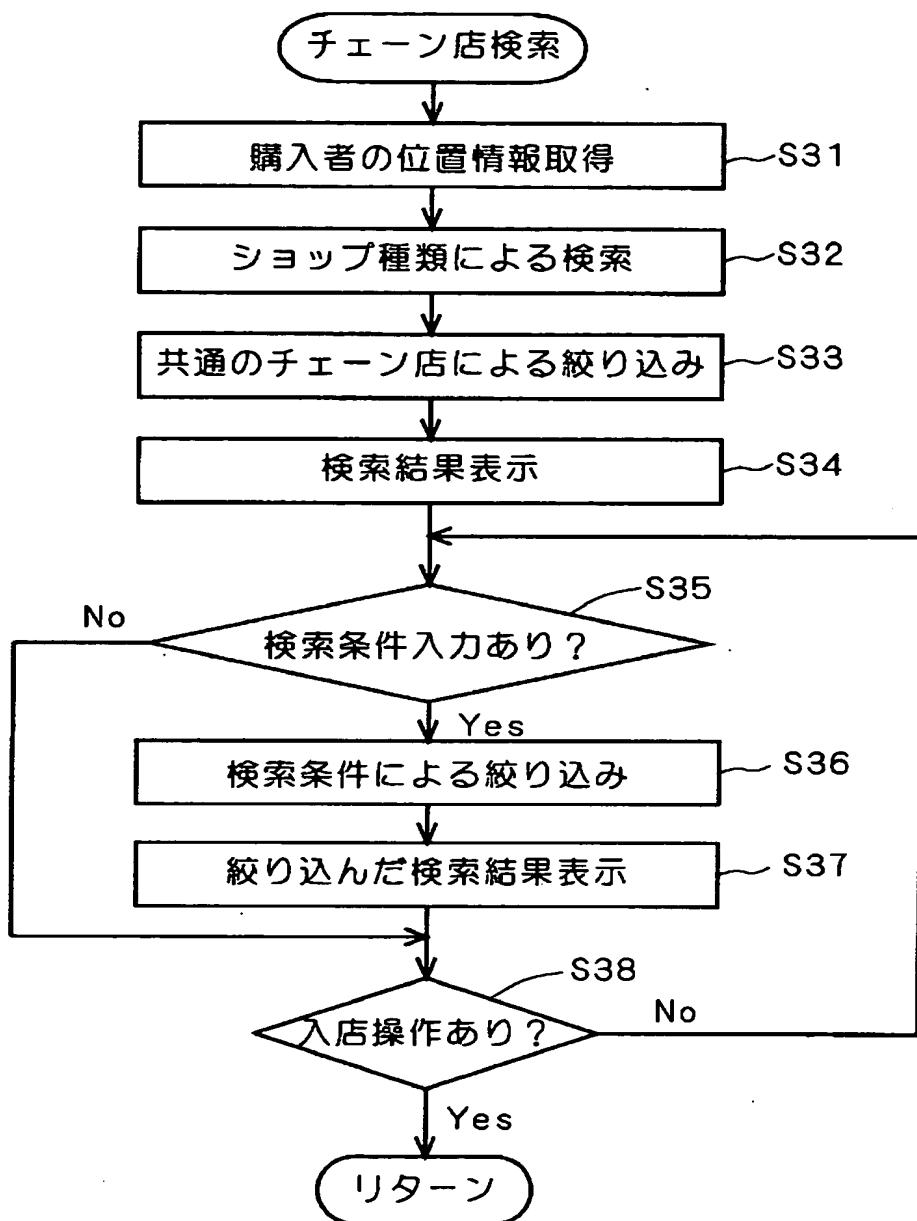
【図13】



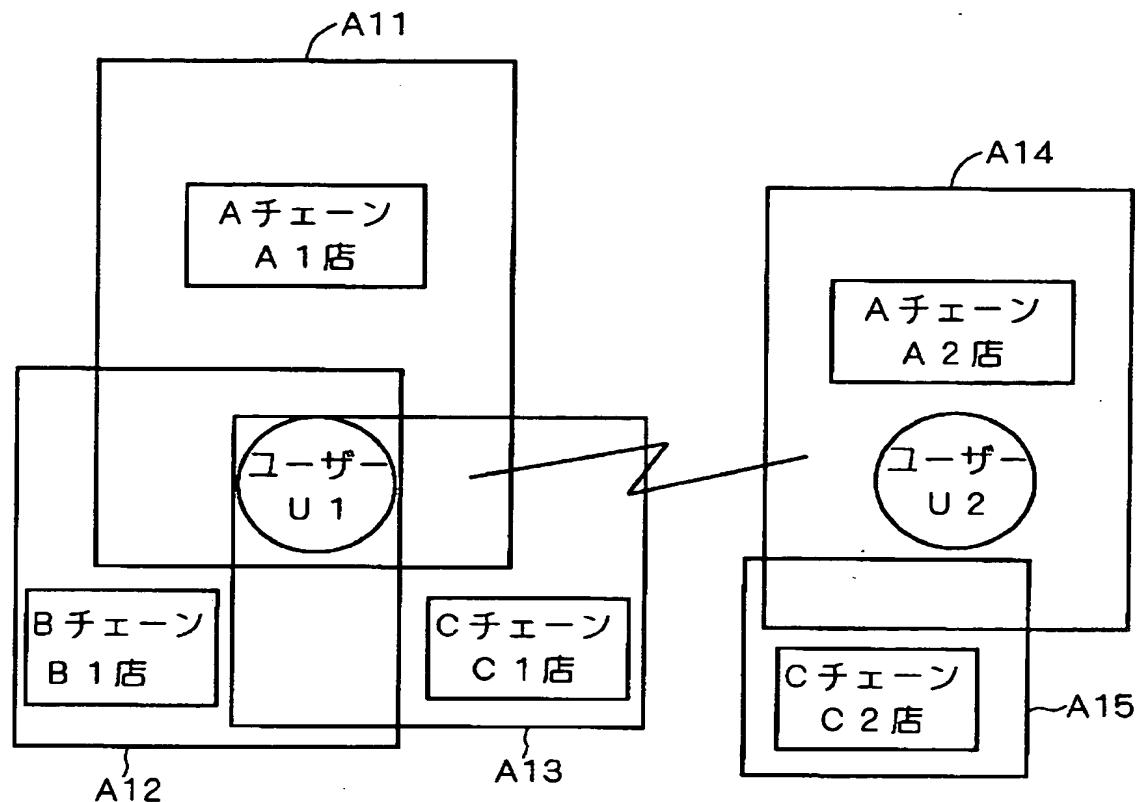
【図14】



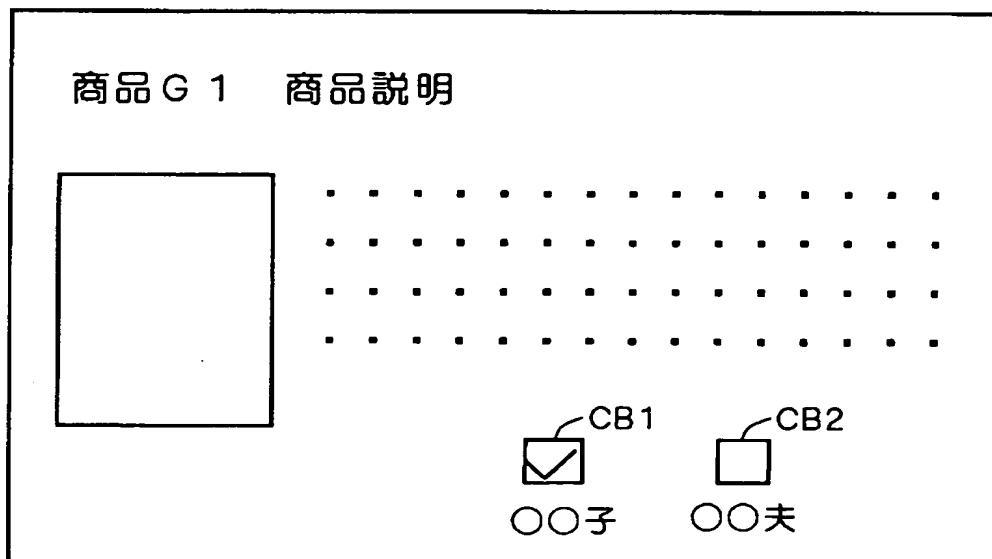
【図15】



【図16】



【図17】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ユーザー端末を含む配達エリアを有するショップを容易に検索できる
ようにする。

【解決手段】 2人のユーザーがユーザー端末を用いてサーバーのショップ検索
サイトにアクセスする（ステップS1）と、両ユーザー端末に、以下同内容の表
示がなされる。何れかのユーザーを商品の購入者として設定し（ステップS2）
、他方のユーザーである商品の受取り者の位置情報がサーバーに送られ（ステッ
プS3）、所望のショップ種類が、いずれかのユーザーによって設定される（ス
テップS4）。すると、そのショップ種類のショップであり、受取り者を商品の
配達エリア内に含むショップが検索されて表示される。

【選択図】 図4

出願人履歴情報

識別番号 [000006079]

1. 変更年月日 1994年 7月20日

[変更理由] 名称変更

住 所 大阪府大阪市中央区安土町二丁目3番13号 大阪国際ビル
氏 名 ミノルタ株式会社